

◇令和5年度福岡県地域福祉活動職員連絡会主催研修◇

## 社会資源の開発

# ～0から1へ 地域格差は伸びしろ！～

近年、地域を取り巻く課題は、より一層、複雑化、複合化しています。その地域課題の解決のために、既存の制度やサービスをただ活用するだけでなく、私たちワーカーには、新しく社会資源を開発する働きも求められています。その一方で、元々、社会資源が豊富な地域とそうではない地域では地域格差があり、取り組める内容に限度があると悩む方も多いかもかもしれません。

ですが、もしも、その地域格差こそ、地域をより良く変えられる“伸びしろ”であったとしたら？ 地域の限りある社会資源を、無限に、そして柔軟に、活用できる可能性を高められるのではないのでしょうか。

本研修会では、地域の強みや弱みを把握分析した上で、発想の転換を図り、社会資源の開発に向けての取り組みを学ぶことを目的に開催します。

◆日時 令和6年1月26日(金) 13:00～17:00(受付12:30～)

◆会場 リファレンス駅東ビル5階 V-2会議室  
(福岡県福岡市博多区博多駅東1丁目16-14)

◆対象 内容に関心がある福岡県内社協職員

◆定員 30名程度

◆内容 講義、個人ワーク、グループワーク等(詳細は下記をご覧ください)

時間	内容
13:00～13:10(10分)	開会・オリエンテーション
13:10～14:10(60分)	基調講演 「住民に寄り添う社協のあり方 ～太良町で暮らすということは…～」 講師:佐賀県 太良町社会福祉協議会 総務係長 中村 秀貴 氏
14:10～14:20(10分)	質疑応答
14:20～14:30(10分)	休憩
14:30～14:50(20分)	個人ワーク 「やってみよう！私の地域分析」 内容:働いている地域の強み・弱みを分析シートに記載します。その際、弱みをどう強みに変換していけるか発想の転換もしてみましよう。どんな社会資源があれば、より良い地域福祉活動に繋がっていくか考えてみましょう。

14:50~16:20(90分)	グループワーク 「もっと活かせる！地域の強み」 内容:個人ワークで作ったシートを発表します。今後の取り組みを、より充実できるよう、お互いに新たな意見や工夫を出し合います。
16:20~16:50(30分)	全体共有・総評
16:50~17:00(10分)	質疑応答・閉会 ※研修終了後、希望者のみで情報交換会を予定しております。

◆参加するにあたり、「わたしの地域分析シート」をご記入の上、研修当日ご持参ください。

◆「わたしの地域分析シート」は参加申込後、担当者よりメールでお送りいたします。なお、福岡県地域福祉活動職員連絡会 HP(<https://f-chishokuren.org/>)からもダウンロード可能です。

◆申込み・問合せ

参加を希望される方は、1月12日(金)17時までに下記QRコードから Google フォームにてお申し込みください。(地職連 HP から QR コードへアクセスできます)

申込み QR コード



<https://forms.gle/Ebdw42nj9YEx9zgNA>

[問合せ] 中間市社会福祉協議会 下田(しもだ)

〒809-0018 福岡県中間市通谷 1 丁目 36 番 10 号(ハピネスなかま内)

TEL 093-244-1230 FAX 093-244-1232

MAIL n-syakyou@cello.ocn.ne.jp

東峰村社会福祉協議会 中島(なかしま)

〒838-1602 福岡県朝倉郡東峰村大字小石原鼓 2846(喜楽来館内)

TEL 0946-74-2012 FAX 0946-74-2666

MAIL shakyo@vill.toho.fukuoka.jp